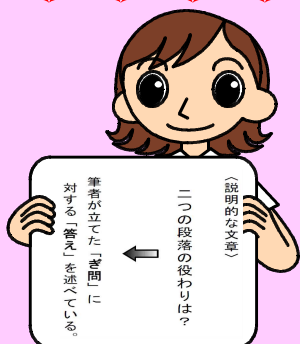


平成28年度
みやざき小中学校学習状況調査
小学校 分析結果【概要版】



<国語>

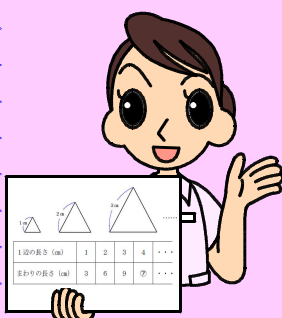
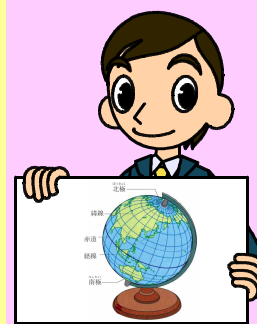
平均正答率は60.9%である。「読むこと」の「副詞の補充」の問題は、平均正答率が89.8%と高い。一方、「段落相互の関係」の問題は、平均正答率が低い。

詳細版には、A問題の中で平均正答率が低かった問題と、過去の類似問題より平均正答率が上がった問題を取り上げている。

<社会>

平均正答率は49.6%である。「我が国の川の特徴」などの資料活用の問題は、平均正答率が63.3%と高く、「火事から守る取組」の問題も高い。一方、「国土の自然」における気候に関する問題については、平均正答率が低い傾向にある。

詳細版には、A問題の中で平均正答率が低かった問題と、過去の類似問題より平均正答率が上がった問題を取り上げている。



<算数>

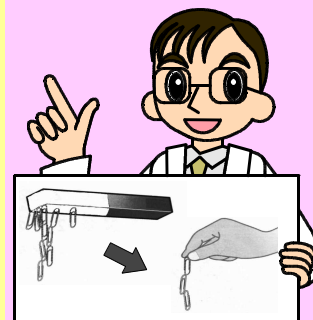
平均正答率は66.2%である。「数と計算」の「2位数-1位数の計算」の問題は、平均正答率が95.4%と高い。また、「数量関係」の問題も、平均正答率が高い傾向にある。「計算の見積もり」や「およその面積」の問題は、平均正答率が低い傾向にある。

詳細版には、A問題の中で平均正答率が最も低かった問題と、過去の類似問題より平均正答率が上がった問題を取り上げている。

<理科>

平均正答率は60.7%である。「種子の発芽と養分」の「ヨウ素液の色」の問題は、平均正答率が87.3%と高い。また、「ゴムの働き」の問題も、平均正答率が高いが、「顕微鏡の使い方」の問題は、平均正答率が低い。

詳細版には、A問題の中で平均正答率が低かった問題と、過去の類似問題より平均正答率が上がった問題を取り上げている。



授業改善のkeyword「分かる！・できる！」まで教えよう！！